



おひさま便り



病児・病後児保育室

わたっ子保育園

早くも2014年のカレンダーは最後のページとなりました。一段と寒さが厳しくなり、本格的な冬の訪れを感じます。

11月の利用者は48名（観音寺市30名、三豊市14名、その他4名）でした。

冬に流行する 感染性胃腸炎について

◎特徴◎

毎年のように流行する、感染性胃腸炎。感染力が強く潜伏期間が短いため、流行しやすい病気です。普通の風邪よりも、おう吐や下痢、高熱の症状が強く、体の小さなお子様は非常に体力を消耗します。



◎治療と経過◎

おう吐や下痢はウイルスを体の外に出すための働きです。症状が治るまでの1週間ほどは、脱水にならないように水分補給をしながら家庭で回復を待ちましょう。一度に水分を多量に飲むと、胃や腸を刺激して吐きやすくなるので、電解質の入った水分（経口補水液など）を、嘔吐の合間に1口ずつ、5～10分おきにとりましょう。少しずつ吸収されて脱水を防ぎます。

◎手洗いが基本！◎

ウイルス性胃腸炎の予防には手洗いの習慣が重要です。タオルの共用は避け、使い捨ての紙タオルを使用するのが望ましいです。食事の前後や、子どもの排泄を手伝った後などは、慌ただしくても忘れずに必ず石けんでよく手を洗いましょう。



♪お知らせ♪

病児病後児保育の年末年始のお休みは、
12/26（金）～1/4（日）までと
なっております。今年一年ありがとうございました。
1/5（月）より通常通り開園いたします。
来年も、よろしくお祈りいたします。



病児・病後児保育について

詳しくは

わたっ子保育園

検索

わたっ子保育園で検索！！